

銘柄分析レポート：銘柄選択の王道

1 はじめに

銘柄選択の王道は「将来実現すると考えられるEPSに対し、現在の株価が割安な銘柄に投資すること」です。

しかし、将来実現すると考えられるEPSの予測には、相当な困難を伴います。少しでも精度を上げるために、次のようなやり方をされている方も少ないないでしょう。

1. 投資対象を自分の理解できる企業に絞り込む
2. マクロ経済の影響をなるべく受けない銘柄に投資する
3. 事業環境や競合企業について調べる
4. 経営者が信頼できる人物かどうかを確認する

この中で、個人投資家にとって割と難しいのが、4番目の「経営者が信頼できる人物かどうかを確認する」作業です。

今でこそ、ネット上に掲載されているインタビュー記事や決算説明会の動画などを通じ、多少は分かるようになったとはいえ、直接会って確かめるわけにはいきません。

一方、機関投資家は、経営者に直接面談を申し込むことができます。そうであれば、企業経営者との対話を重視した厳選投資を行い、パフォーマンスも良好な株式ファンドの組入銘柄を参考にするのも一案です。ある意味で、プロのお墨付きだからです。

下のグラフは、実際にこのような運用を行っている株式ファンドのリターンです。とりあえず「王道ファンド」と命名しました。この「王道ファンド」は、TOPIXに対して、大幅な超過リターンを達成しています。

★王道ファンドとTOPIXの累積リターン

